

身のまわりから始まる景観づくり

景観づくりは、その地域に住む人が協力しあって作り上げていくものです。その第一歩として、自分たちが暮らす、働く、身の周りの環境に関心を持つことです。身のまわりの景観に目を向け、より良い景観づくりを進めていくためにできることを考えてみましょう。

みなさんの庭や敷地は、花や樹木でうるおいのある豊かな空間になっていますか？

四季折々の季節の変化が感じられる草花を植え、彩りのある生活空間をつくりましょう。季節を感じることができる生活様式を取り入れることで、豊かな生活環境を創出することができます。



道路との境界にプランターを置き、明るい道をつくりましょう。 みどりのカーテンなどを設置し、夏らしさを演出しましょう。

みなさんの家や建物の周りは汚れていませんか？

景観は、一人ひとりの取り組みが積み重なってつくられています。まずは自分の家からはじめてみませんか。家の周りを汚さないことが景観づくりの基本的なことです。



家のまわりをきれいにしましょう。

家や建物のまわりを定期的にきれいにしていますか？

道路際や建物まわりが、きれいに手入れされていると誰もが心地よい気分となります。日頃から、家のまわりを整理・整頓し、きれいにしておくことは、景観づくりに大きく寄与します。



軒先をきれいに整理しましょう。

みなさんが住んでいる地域は、どんな特徴がありますか？

区内には、様々な景観特性があります。また、多種多様な建物があり、地域によって身のまわりの景観は異なります。まずは、自分が住んでいる地域を歩いてみて、身の周りの景観を知りましょう。



戸建住宅と桜並木が調和した地区。

みなさんのまわりには、どんな景観がありましたか？

新しくきれいに整備されているもの、昔の面影が残るものなど様々な景観があると思います。北区らしい、またその地域らしい景観を見つけてみましょう。



戸建住宅が立ち並ぶ地区。

北区らしい、またその地域らしい景観は見つかりましたか？

見つかった景観は、他の地域と比べ、自慢できるものでしたか？それとも改善する必要があるものでしたか？みなさんが住んでいる地域以外の景観にも目を向け、自分たちの地域の景観を見つめ直してみましょう。



木造住宅が密集している地区。

問題点？
課題点？

北区の景観資源 ～旧古河庭園～

北区には、荒川、隅田川、石神井川などの水辺空間や武蔵野台地に沿って連なる崖線のみどり、そして、飛鳥山公園、旧古河庭園などの歴史を感じさせる名勝・旧跡、街なかを走る都電の風景やまちのにぎわいなど、さまざまな景観資源があります。北区景観づくり計画では、特に特徴的な景観を持った地区や景観資源について、個別に、詳細な景観の特性や課題を把握し、景観づくりの方策を定めています。

旧古河庭園

英国人ジョサイア・コンドル博士設計の洋館や隣接する洋風庭園と京都の庭師小川治兵衛作庭の日本庭園が調和する、武蔵野台地崖線の高低差を活かした庭園です。国の名勝として日本を代表する景観を持つ庭園であり、庭園周辺が文化財庭園等景観形成特別地区として、東京都景観計画に位置づけられています。また、周辺に高度地区による高さ制限を設けるなど、良好な景観づくりを誘導してきました。

景観づくり計画では、旧古河庭園の周辺を景観形成重点地区に位置づけ、引き続き、旧古河庭園との調和に配慮した、庭園からの眺望を阻害しない景観づくりを誘導していきます。



アクセス ▶ JR京浜東北線「上中里」下車徒歩7分、東京メトロ南北線「西ヶ原」下車徒歩7分、JR山手線「駒込」(北口)下車徒歩12分
場 所 ▶ 東京都北区西ヶ原1-27-39 開園時間 ▶ 午前9時～午後5時(入園は午後4時30分まで)
問 合 せ ▶ 旧古河庭園サービスセンター ☎03-3910-0394

景観アドバイザーを紹介します

都市景観づくり条例(旧条例)運用時より、北区では、建物などを建てる際、事前協議の申出がされた建物について、現地を確認し、景観アドバイザーの意見をもとにそのデザインや色などについて要望等を行い、良好な景観づくりを誘導しています。景観アドバイザーは、北区の街並みの現状に詳しく、また、景観や建築に関する実務経験と専門知識を有する方々です。

景観アドバイザーのしごと

景観計画区域(北区全域)における事前協議や届出での相談・助言が主な業務です。事前協議の申出があった物件について、区職員と現地へ行き、建物の色やデザイン、計画敷地内の緑化など、幅広い視点でアドバイスをを行います。

北区の景観アドバイザー



村井 祐二

株式会社 計画設計・インテグラ
代表取締役
一級建築士
平成10年より北区景観アドバイザー、
北区景観づくり審議会委員

北区は、歴史を感じさせる景観(飛鳥山公園の桜、旧古河庭園など)と自然環境(荒川、浮間公園など)に恵まれた地域です。新しく生まれる街並みと、これらの資源を調和・融合させて、区民に親しまれる景観が形成されることを願っています。



塚本 二郎

塚本二郎建築設計事務所
代表
一級建築士
平成25年より北区景観アドバイザー

自然、たてももの、交通施設といった都市の要素すべてが景観を形成しています。景観は区民と都市計画とのもっとも身近な接点ではないでしょうか。区民のみなさんの参加による北区の自然と歴史的景観資源を活かした、次世代に誇れる都市環境の実現に向けての一助になれば幸いです。